

療育研修会実施状況

石川県 支部

参加数 20名

実施場所 医王病院 中病棟 3F



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

今日の講演の内容は、世間を騒がしている新型インフルエンザについて、季節性より重症化するマスクなどである程度
の情報には聞いていたが、目に見える相手に参加された
方々からは、怖いという言葉が強く聞かれました。先生は、
季節性も新型も風邪の共通の予防策として手洗い、うがい
人ごみの所へ行く時はマスクを付け、ウイルスに強い体を
作るに免疫力を高める食事と規則正しい生活をすれば
怖れる事は無いとわかりやすく話してくれました。参加された
方の多くは、入所されている親子さんで、質疑応答の中で
病院側のきちんとした予防策と家で自分達が出来る予防
策の話を聞かれ、安心された様でした。

療育研修会

石川 支部

◆テーマ 新型インフルエンザとは？ 講師 本家 一也

別紙パンフレットに掲載してある：新型インフルエンザに

ついて本家一也先生より講義がありました。

- ・季節性インフルエンザ・高原病性鳥インフルエンザ・新型インフルエンザ
- ・新型インフルエンザの流行に関して行政が準備している対策
- ・一人ひとりにしてほしいこと

◆テーマ 新型インフルエンザに関するQ&A

講師 山田 望

別紙パンフレットに掲載してあるQ&Aについて

山田望先生より説明がありました。

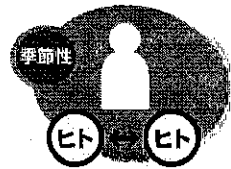
- ・新型インフルエンザとは何ですか？
- ・通常のインフルエンザと見分けるのは可能ですか？
- ・感染した場合治療が義務付けられますか？
- ・予防のために何を準備したらよいですか？
- ・タミフルはどこでもらえますか？ 等のQ&A

新型インフルエンザとは？

毎年、冬には季節性インフルエンザがはやりますが、これは新型インフルエンザとどのような関係にあるのでしょうか。また、鳥インフルエンザというものもありますが、こちらと新型インフルエンザとの関係はどうなっているのでしょうか？

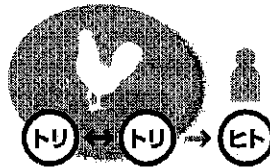
【季節性インフルエンザ】

◎日本では毎年冬に流行するインフルエンザ
通常の季節性インフルエンザは、北半球では毎年冬季に流行しますが、新型インフルエンザは10年から40年に一度くらい(20世紀には9回)起こり、季節も冬とは限りません。



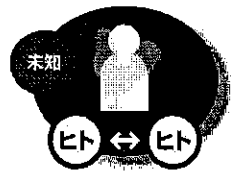
【高病原性鳥インフルエンザ】

◎鳥のあいだで流行しているインフルエンザ
鳥インフルエンザの中には、アヒルやカモなど多くの水鳥では感染しても症状が出ず、ニワトリや七面鳥などに感染すると、強い毒性を示し、死を招くものがあります。これが高病原性鳥インフルエンザとよばれ、まれに人へも感染します。



【新型インフルエンザ】

◎まだ発生していない未知のウイルスによるインフルエンザ
鳥インフルエンザウイルスは他の動物にも感染することがあり、その動物の間で感染が簡単になりやすくなるように性質を変えることがあります。鳥から人への感染などの過程でこのような変化が起こると、人から人へと次々に感染する新しいインフルエンザウイルスが登場します。



Pandemic influenza

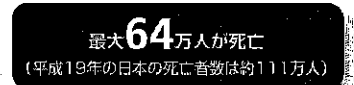
新型インフルエンザの大流行とは？

ほとんどの人が抵抗力(免疫)をもたず、感染する力の強い新型ウイルスの出現が心配されています。実際に出現すると、世界中で爆発的な感染(パンデミック)を引き起こし、わたしたちの健康だけでなく、経済的な活動をはじめとする社会の機能にも大きな被害を与えるかもしれません。

【被害想定はむずかしい】

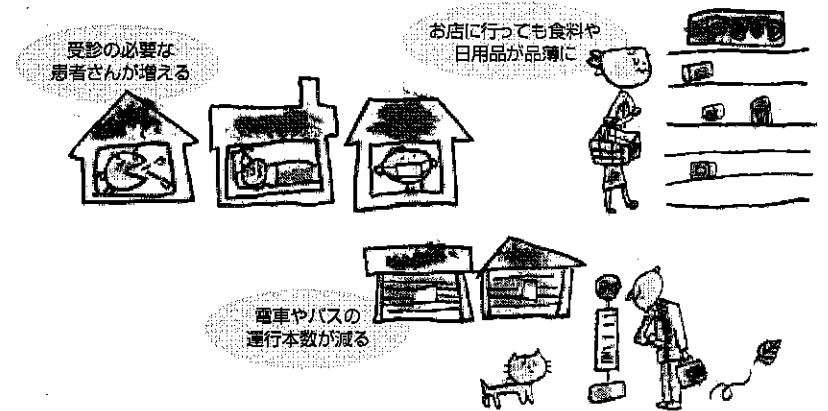
新型インフルエンザウイルスはまだ発生していません。そのため、感染しやすさや症状の程度はまだわかりません。ただし、過去の例を参考にして想定をすることはできます。

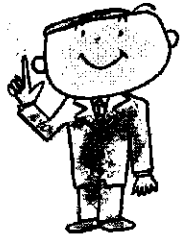
※過去の大流行(スペインインフルエンザ等)を参考にした想定



【社会への影響は？】

バスや電車を動かす人、電気や水道、ガスなどを供給してくれる人、商店の店員やささまざまな会社で働く人などが、新型インフルエンザにかかって仕事ができなくなると、わたしたちの日常生活はまひするおそれがあります。そのため、国、自治体、事業者、家庭や個人などが、それぞれの立場で準備しておくことが大切です。





行政が準備している対策

被害を減らすにはバランスのよい対策実行が必要

新型インフルエンザの被害をおさえるために、これひとつだけで大丈夫という解決策は残念ながら、ありません。いくつかの対策を組み合わせる必要があります。

【医療の充実】

薬

効果は発症をおさえたり
症状悪化をおさえること

からだの中でウイルスが増え、症状が出たり悪化したりするのを
おさえる薬があります。これを抗インフルエンザウイルス薬とい
い、国はタミフルとリレンザの2種類を備蓄しています。

パンデミック ワクチン

効果は期待できるけれど
いまは製造できないワクチン

新型インフルエンザウイルスをもとにつくったワクチンをパン
デミックワクチンといい、高い効き目が期待されています。ただ
し、このワクチンは新型インフルエンザが発生してからでなけれ
ばウイルスが手に入らないこと、ワクチンをつくるために一定の
時間がかかることなどから、すぐに使うことはできません。

プレパンデミック ワクチン

パンデミックワクチンと比べて
効果が確実とはいえないワクチン

パンデミックワクチンが間に合わない期間、鳥インフルエンザ
ウイルスをもとにつくられるものがプレパンデミックワクチン
です。このワクチンは新型インフルエンザに対してある程度まで
は効くと期待されています。国はこのワクチンを現在、製造・備蓄
しています。

病院と診療所

安心して治療できる
環境づくりを

新型インフルエンザの発生後は、病院で感染が広まることを避け
るため、熱の出た患者さん専用の外来をつくるなど、特別な体制
をとることになります。

【社会全体での取り組み】

空港・港で

感染している人の入国を
できるだけ見逃さない

海外で新型インフルエンザが発生した場合、感染した人やその
可能性のある人が国内へ簡単に入らないよう、国は検疫という
チェックを強化します。

学校で

学校は
感染が広まる場所

学校はウイルスが人から人へ感染しやすい場所です。休校する
ことで感染が広がる速度が遅くなり、感染する人の数が減ったり
するといわれます。

職場で

感染をひろげない
仕事のやり方を検討

仕事全体の量を減らし、在宅勤務や交代勤務、あるいは時差通勤
や出張・会議の中止などによって感染が広まらないような工夫を
できるだけ行うこととなります。

集会の延期や 中止の呼びかけ

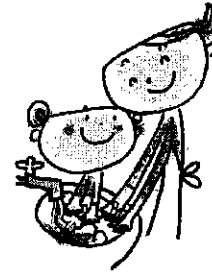
感染の拡大は人と人が
近づくことから

多くの人が集まれば集まるほど、人から人への感染はますます広
まっていきます。ですから、人の集まる機会をできるだけ減らす
ことが重要になります。

外出を減らすこと の呼びかけ

かからないためにも
うつさないためにも

外出は人と近づく機会を増やします。どうしても必要なとき以外
は、できるだけひかえることがすめられます。



一人ひとりにしてほしいこと

自分の健康も家族の健康もひとりだけでは守れない

新型インフルエンザは人から人へとうつっていきます。
ですから、自分ひとりだけで健康を守ることは難しく、
家族や友人、職場の仲間たちとしっかりと、協力して守る必要があります。

【今からできる準備】

◎食料・日用品を蓄える

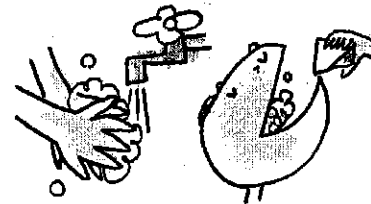
最低2週間は買い物なしで生活できるように

新型インフルエンザが流行している時期は、できるだけ自宅にと
どまることがすすめられますが、そのためには保存できる食べもの
や毎日使うものの備蓄をおきましょう。

◎正しい衛生習慣を身につける

習慣にすれば簡単にできること

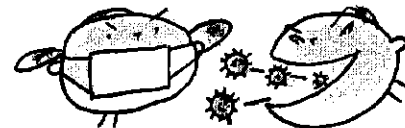
毎年冬にはやるインフルエンザには、かからないための予防法が
あります。これが新型インフルエンザの予防にも、それなりに
役立つと考えられます。具体的には、体の調子を整えておくこと、
外出から帰ったらうがいと手洗いを行うことです。



◎マスクの着用

人にうつさないためにマスクの着用を

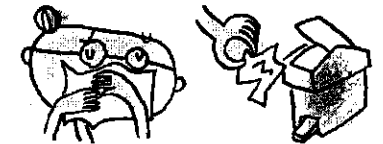
マスクはウイルスが体のなかに入ってくるのを、ある程度は防ぎ
ますが、そのいちばんの動きは、感染してしまった人が着用する
ことで、ほかの人への感染を防ぐことです。熱やせき、くしゃみと
いった症状があるときは、マスクをしてください。



◎せきエチケット

せきやくしゃみは見えない唾液を飛ばしている!

マスクをしていないときに、咳やくしゃみをする時は、ティッシュ
などで口と鼻をおおい、顔を他の人には向けずに、できれば
1メートル以上離れましょう。鼻汁・痰などを含んだティッシュは
すぐにフタ付きのゴミ箱に捨ててください。



◎助け合いの輪をつくっておく

流行期に一人きりで困る人を助けられる
ように考えておきたい

新型インフルエンザが流行すると、一人暮らしのお年寄りなどは、
まわりの人たちが助けてあげる必要があります。そのための連
絡網などは、今から確認しておきましょう。

◎鳥インフルエンザへの注意

弱ったり死んでいる野鳥には絶対にさわらない!

鳥インフルエンザの人へ感染は、まれに起きています。これは、
鳥インフルエンザで死んだ鳥や鳥インフルエンザにかかっている
鳥に直接触れたり、あるいは毛をむしる、調理をするといった
接触のあった場合に限られています。死んだり弱ったりしている
野鳥や鳥には、直接触れることのないようにしてください。

※より詳しい情報は下記ホームページをご覧ください。
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/index.html>
厚生労働省 新型インフルエンザ対策推進室

新型インフルエンザに関するQ & A

(保健所用：暫定版)

4月28日

－基本情報－

新型インフルエンザとは何ですか？

新型インフルエンザウイルスとは、動物のインフルエンザウイルスが、人の体内で増えることができるように変化し、人から人へと容易に感染できるようになったもので、このウイルスが感染して起こる疾患を新型インフルエンザといいます

今般、メキシコや米国等で確認された豚インフルエンザ (H1N1) を感染症法第6条第7号に規定する新型インフルエンザ等感染症に位置づけたところです。

フェーズ3から4に上がったのはどういう意味ですか？

WHOでは、パンデミックが起こる前からパンデミックがピークを迎えるまでを状況に応じて6つのフェーズに分類して、それぞれの対応等を規定している。

フェーズ3、は動物からヒトへの新たなインフルエンザ感染があるが、ヒトからヒトへの感染がないかあっても稀である状態で、新型インフルエンザ対策行動計画においては、未発生期に当たります。

フェーズ4はヒトーヒト感染が効率的に起こるようになった状態で、新型インフルエンザ対策行動計画においては、国内での新型インフルエンザの発生は認められていない「第一段階 (海外発生期)」に当たります。

パンデミックがはじまったのですか？

パンデミックを引き起こすインフルエンザとは、表面の抗原性がまったく異なる新型のウイルスが出現することにより、ほとんどの人が免疫を持っていないため、世界的な大流行となり、大きな健康被害とこれに伴う社会的影響をもたらすものです。

4月28日、WHOは、インフルエンザのパンデミック警戒レベルを現在のフェーズ3から4へ引き上げました。ただし、これはパンデミックの可能性が高まったことを示唆するが、パンデミックが回避不可能なものであると示すものではないとしています。

通常のインフルエンザと見分けることは可能ですか？

症状は類似しており見分けることは困難ですが、流行地への渡航歴・感染した豚との濃厚接触・感染者との接触歴等が参考になります。

症状等から新型インフルエンザに感染していると疑われる場合は、PCR（遺伝子検査）等を行うことにより、確定診断をすることができます。

— 旅行関連 —

家族が流行国から帰国するのですがどのような手続きを経て帰宅するのでしょうか？

- ①発症していた場合は隔離されます。
- ②渡航中に患者や感染が疑われる方と行動を共にしたり機内等において患者に直接接触したり、2m以内で対話する等をした場合は濃厚接触者として停留の対象になります。
- ③同乗者及び発生国からの入国者については検疫法に基づく健康監視の対象者になります。

流行地から帰ってきたが家族と一緒にいても良いですか？また食事を一緒にすることは避けるべきですか？

流行地からの帰国者については症状を認めなくとも、10日間は自宅で待機いただき、外出はなるべく控えていただきます。ただし、家族と一緒に食事をしたり、同じ部屋で過ごすことは構いません。

健康監視されていることは秘密にしてもらえますか？

検疫所と都道府県および保健所の担当者により、厳格に個人情報には保守されますので、御安心ください。

検疫法に基づく健康監視を拒否したら罰則はありますか？

検疫法に基づく健康監視を拒否した場合には罰則の対象となります。
(検疫法第36条 6ヶ月以下の懲役又は50万円以下の罰金)

— 医療関連 —

感染した場合、治療することが義務づけられるのですか？

感染症法においては、国内で感染していることが確認された場合、入院して治療を受けること、また、感染している可能性が高い同居者等やその濃厚接触者は、外出自粛を要請され、保健所へ健康状態を報告することが、定められています。

医療機関に受診している慢性疾患等を有する定期受診患者に特別な配慮は必要でしょうか？

慢性疾患等を有する定期受診患者については、定期薬の長期処方をしておく等、患者の状態に配慮しながら、まん延期となった場合に医療機関を直接受診する機会が減らせるよう努めてください。

また、慢性疾患等を有する定期受診患者について、まん延期に発熱した際に、電話による診療により新型インフルエンザへの感染の有無について診断ができた場合には、ファクシミリ等により抗インフルエンザウイルス薬等の処方せんを発行できます。このことをスムーズに実施いただくために事前にかかりつけ医師が了承した上で、その旨をカルテ等に記載しておくよう努めてください。

予防のために何を準備したら良いですか？

飛沫感染予防のためのマスクと手洗いのための石けんを2週間分程度準備することが望ましいです。

予防のためにタミフルをもらえるのですか？

タミフルについては、国及び都道府県において十分な備蓄を進めているところですが、新型インフルエンザによる感染が拡大した場合や、予防投与用の備蓄量が一定以下になってきた場合には、予防投与は行わず、治療投与を優先することになっています。

タミフルはどこで処方してもらえますか？

医療機関等において医師が必要と認める場合に、処方せんの発行により処方されます。

－その他－

飲食物・生活必需品は何日分準備したらよいですか？

パンデミックに備えて、2週間程度備蓄しておくことが望ましいです。